

1983年 5月10日

《毎月 10 日、 25 日 発行》

第37・38合併号 6頁200円

定期購読料(1部22回)
手渡し3000円 / 開封3500円 / 密封4000円

赫 旗

共產主義者同盟中央機關報

**発行
赤路社** 東京都大田区大森北 1-13-11
電話(03)766-4729 東京7-86947
編集・発行人 北沢 晋

関 西 赤 路 社
大阪市福島区大開 1-19-13
副島ビル 電話(06)462-7030

関西赤路社
大阪市福島区大開1-19-13
副島ビル 電話(06)462-7030

5.20三里塚 5.23狹山八

万国の労働者 被抑圧民族 庄
結せよ。五月一日は、全世界の労働者階級の統一した国際的示威日だ。第五十四回メーデー万歳！

光輝ある労働祭にさいして、
全国の闘う労働者の戦闘的隊伍
に連帶のあいさつきを送る。

激動の八〇年代中期へ向かう
情勢の中で、汝の部署を放棄せ
よ 汝の価値にめざむべし』の
唱われたメーデーの戦闘的・階級
精神を復権し、国境を越え
た労働者階級・被抑圧民族の團
結のもと、抑圧された全人類の
解放に向け確かな一步を歴史に
きざみ込むときである。

日本本邦獨占資本家とその政
治代理人中資銀自民国民党によ
る労働貴族をも尖兵としての、
戦争遂行国家「八五年体制」
づくりをめぐる攻防を環として
つ、帝国主義戦争か社会主義か
の衝突が、一天階級の分裂と攻
防の幕が、八三年政治決戦とし
て切って落されている。

だが、帝国主義が出口のない
危機におちいり、労働者階級に
階級闘争、失業、窮乏、零落、
物価騰貴、戦争準備の強化をも
たらしているなかで、いぜん労
働運動を耳にしている社共ら議
会主義、改良主義の「平和と民
主主義、生活防衛」は、八三春

闘の敗北に驚愕的なようすは空文句や空手形背教的氣分があつたつてゐる。こうした改良主義につく現状打破は期待できない。
まさに、日本労働者階級の活動は不退転の決意をもつて、労働者階級の解放をめざし、被抑壓民族と団結し、帝国主義戦争準備に反対し、帝国主義の戦争と反動を打ち碎くため、政治要求と経済要求を結合させ、革命的大衆行動をつくりだす以外にないことを示してゐる。

えおかれてゐる民族解放闘争等のいよいよ世界資本主義の危機が現出する所の外延部から中枢部に火がついて、反核・反戦、反米闘争等として爆発し始めている世界。コレタリアートの闘いとの国際的連帯の一層の強化に他ならぬべき感覚である。

ASEAN諸国との貿易拡大を目的に、業進出の要請に積極的に応じようとしている。昨年の教科書改憲問題で「カイリシム一ローン防衛」不従戦闘の三つの目的形で中曾根は、ASEAN諸国人たるが、ASEAN諸国は、成り立つ。

大 地 を
団 集 会

時開場 六時半開会
午後一時水谷橋公園
反対同盟 代表 热田
沈 空 民は
二千 けではない。国鉄管理委員会の上程攻撃として現出している。
たたかれて行革を経ように国事等の戦闘的労争運動に対する攻撃は、激化する。
また、金労協主導のへき

たれ
たる
いる
法)案
團組合
化して
帝の敵と反動のハサウエーの存を作り、非正規戦争へと發展せざるを企てた。また、この闘いは、日米体制に打撃を与えて、革新的も魁星にいたれた闘いである。
この中曾根政府打倒の五位置をガッチリ確認し、ASEAN歴訪弾劾、三重塙東京集会、狹山を月から六月へ至る政治的闘いぬき、同盟の指導系胞活動の一層の整備強化せねばならない。その保衛戦の大高揚に向けていかねばならないので

協的な
本体能
ない。
る。元体
運動的再
変革を
階級的
中農根
軸に五
過程を
列と細
を戦取
進撃し
六月安

第54回 メーテー万歳！ 全国から倒閣の隊列を



戒厳体制うち破って闘われた「連帯」支持のメーデー（ワルシャワ）

朝鮮・アジア人民の反帝反独裁闘争連帯 國際主義發揮して反安保大攻勢を

全国の大衆共闘機関急ごう

（運輸省・建設省抗議行動 午後一時水谷橋
主催 三里塚芝山連合空港反対同盟 代表 勅

女性解放通信

位置をガッチリ確認し、ASEAN歴訪弾劾、三軍東京集会、狹山を月から六月へ至る政治的闘いぬき、同盟の指導系胞活動の一層の整備強化せねばならない。そして保闘争の大高揚に向けていかねはならないので

協的な
本体能
ない。
る。元体
運動的再
変革を
階級的
中農根
軸に五
過程を
列と細
を戦取
進撃し
六月安

日本階級闘争の新局面をきり拓こう

労働者階級は反安保・反侵略 反改憲の全人民闘争の牽引車たれ

戦争の危機と国際階級闘争の高揚

資本主義の危機の進行と戦後世界の帝国主義支配体制の崩壊は、史上三度目の世界大戦の危機を増大させ各国における階級闘争の新たな局面をつくりだしている。現在おこりつつある事態は階級間および国家間の大衝突の新段階への過渡であるといえる。いま、帝国主義国プロレタリアートに問われていることは、現在すみつある帝国主義者達の市場・資源・植民地等の争奪戦、すなはち資本主義への危機を延命させ、新たな帝国主義支配体制を数億の被压迫人民の死のうえにブルジョア支配階級が築きあげることを許すのか、それとも被压迫民族と団結し、帝国主義を打倒し核戦争をもはらむの帝国主義戦争を阻止する社会主義革命によつて、資本主義を廃棄し被压迫人類全体の解放をめざすものと自らの闘いを組織し発展させるか否かとしてある。「危機の時代」は、この歴史的選択をつづけている。

欧州が米・ソの戦略配備をめぐつて帝国主義戦争の高揚と想定されるによろで、労働者大衆の反核運動が高揚しだきな階級闘争の焦点となってきた。この大衆闘争は、西独、仏等々では社民党、社会党及び共産党的新旧修正主義者達によつて歪曲され、反差別等の労働運動と結合する方向へとむかははじめている。

したがて、この労働者人民の新たな闘争は自國ブルジョア政府との決定的対決局面を形成するまでにはいたつていなかが、西独も英國等では社民党、労働影響下のかなりの労働者層を開いて引き入れ、政治的影響力をつめつてある。こうして、欧州は東欧圏、ポーランド労働者の革命闘争と相呼応するかたちで、階級闘争の焦点となつている。歐州につづきアジアも極東も大きな階級闘争の焦点としてうかびあがつていている。

米・ソの軍事的対決、とりわけ米帝・レーガンによる米日韓軍事行動の一月三二日のワインバーガー米国防長官の「米国防報告」での日米安保のNATO化、また同日のベーシー米統合参謀部議長の「軍事情勢報告」での日韓軍事の海峡封鎖能力の重視、二月二日イクル国防次官による米軍機動部隊

共産主義者同盟中央委員会

東亞備と軍事力増強を生み、米日ソ連間の、また朝鮮半島をめぐつた大きな軍事的緊張が形成されている。それだけにとどまらず米帝と日帝の戦争準備と軍拡は七十年代中期の米日・中国の同盟關係さえも崩壊のさきをみせ、朝鮮半島を中心とした東アジア地域の緊張が今年に入りとみに高まっている。(第十五回米韓安保協議による韓国の「重大な危機地域」からヨーロッパや日本と同じ「緊要地域」と日本軍事共同作戦の重視等々、これにもとづく米第七艦隊の日本を基地とした対ソ・朝鮮半島での軍事行動の強化、そしてなによりもこの米帝戦略多発的奪還戦略に組み入り軍事大國化をめざす中曾根政権の立場によって、この事態は一層加速された。)(ソウルの新聞はUPI電の「八四年八八年米国戦指針」秘文書裏面の「ペルシヤ湾地域米ソ間に衝突が起されば、米国はソ連、北朝鮮海域、反撃する」との記事のせ、米国への批判を表明している。)

中曾根による公然たる米日韓軍事同盟の推進と、(不況空母「四海嶺封鎖」発言、日米攻守軍事共同化の確認、また核空海カーリング、戦略艦艇ニュージャージーの第七艦隊派遣の歓迎と日本基地化の承認、F-16三沢配備への承認等々はソ連社会主义による対抗的なSS-20の極

東亞備と軍事力増強を生み、米日ソ連間の、また朝鮮半島をめぐつた大きな軍事的緊張が形成されている。それだけにとどまらず米帝と日帝の戦争準備と軍拡は七十年代中期の米日・中国の同盟關係さえも崩壊のさきをみせ、朝鮮半島を中心とした東アジア地域の緊張が今年に入りとみに高まっている。(第十五回米韓安保協議による韓国の「重大な危機地域」からヨーロッパや日本と同じ「緊要地域」と日本軍事共同作戦の重視等々、これにもとづく米第七艦隊の日本を基地とした対ソ・朝鮮半島での軍事行動の強化、そしてなによりもこの米帝戦略多発的奪還戦略に組み入り軍事大國化をめざす中曾根政権の立場によって、この事態は一層加速された。)(ソウルの新聞はUPI電の「八四年八八年米国戦指針」秘文書裏面の「ペルシヤ湾地域米ソ間に衝突が起されば、米国はソ連、北朝鮮海域、反撃する」との記事のせ、米国への批判を表明している。)

中曾根による公然たる米日韓軍事同盟の推進と、(不況空母「四海嶺封鎖」発言、日米攻守軍事共同化の確認、また核空海カーリング、戦略艦艇ニュージャージーの第七艦隊派遣の歓迎と日本基地化の承認、F-16三沢配備への承認等々はソ連社会主义による対抗的なSS-20の極

事実、この勝利をもつて、その根底に日帝の侵攻反撃運動として、決定づけたのは、これら共勢力とは相対的の自ら形成された市民・住民運動である。ここに戦後「五年体制」の一方の政治支柱であった社共と労働組合及び各種団体という政治構造が解体・再編されていることを見ることができる。

しかし、闘いの気運が確実に広まつて、これは確かに反核草の根運動が、草の根闘闘運動となり、三里塚

年体制の一方の政治支柱であつた社共と労働組合及び各

種団体という政治構造が解体・再編されていることを見る

ことができる。

しかし、闘いの気運が確実に広まつて、これは確かに

反核草の根運動が、草の根闘闘運動となり、三里塚

年

闘う戦列を整え



3.21エンプラ入港阻止闘争(佐世保)

全国の工場、職場を革命の砦とし、労農同盟を建設するため奮闘する決意である。われわれは、「戦争と反動・生活破壊の中曾根自民党政打倒」の闘いをひきづき全戦線で組織し、日本帝國主義打倒・米帝一掃・プロレタリア独裁樹立をめざす強固な階級的隊伍の準備をととのえていかねばならない。

中曾根自民党政打倒をめぐる闘いの前進いかんによって、われわれは来るべきブルジョアジとプロレタリアとの戦の彼我の力関係をかなり有利に展開することができると確信する。のみならず、わが国の支配階級が侵略反

革命戦事準備(対ソ帝國主義)も射程に入れたと、その「八五年政治支配体制づくりに一大痛打をあたえ、反日米反対独裁のもと民族解放闘争を聞いて抜いている朝鮮半部人民そしてアジア人民の闘いを援助するものとなるものである。

それ故、われわれは反戦反安保闘争の前進、労働者人民の生活と諸権利防衛の闘いの前進、その当面する戦略的反転攻勢の闘いとすべく全力で組織していかねばならない。

この階級的前進に向け、また八年政治戦の現時点で

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

に対する不満と貿易の細流を、諸政治勢力を闘いのなかで

統一し明確な政府打倒の大衆行動として形成していく。この闘いを通じて社会主義の側へと労働階級の多数の獲得をおこすする爆動と組織化をつよめることである。

第一は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第二は、これにもとづき生れつたる日帝・中曾根政権

樹立の社会主义革命が重要であることを具体的・原則的に

暴露・宣伝していくことである。

第三は、中曾根政権との反安保・反侵略・反改憲の政治

